

令和 2年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 道路街路課

担当名: 県道担当

内線: 5074

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B6	ボトルネック解消推進(改築)事業費(公共)		一般会計	土木費	道路橋りょう費	道路新設改良費	社会資本整備総合交付金(改築)事業費	
事業期間	令和2年度～ 令和21年度	根拠法令	道路法		宣言項目	04 地域をつなぐ社会基盤の整備		
					分野施策	020411 交通安全対策の推進		
1 事業概要			5 事業説明					
<p>県管理道路において、踏切などの鉄道交差部では、踏切遮断時間が長いことや幅員が狭小なことによる渋滞が発生し、ボトルネックとなっている箇所がある。その箇所を立体交差化や道路・踏切拡幅をすることにより、交通渋滞の緩和や交通事故の軽減につなげる。</p> <p>(1) 地域自立・活性化事業 事務費の節減による減額補正 △350千円</p> <p>(2) 地域住宅事業 事務費の節減による減額補正 △351千円</p>			<p>(1) 事業内容 ア 鉄道交差部において、立体交差化や道路・踏切拡幅を行う。</p> <p>(2) 事業計画 ア 主要地方道羽生外野栗橋線(羽生市)外1箇所</p> <p>(3) 事業効果 ボトルネック箇所の解消により、交通渋滞の緩和や交通事故の軽減につなげる。</p> <p>(4) 補正予算の概要 ア 地域自立・活性化事業 : 事務費の節減による減額補正 △350千円 イ 地域住宅事業 : 事務費の節減による減額補正 △351千円</p>					
2 事業主体及び負担区分								
(1) (国4.5/10・県5.5/10)								
(2) (国1/2・県1/2)								
3 地方財政措置の状況								
公共事業等債								
充当率90%(通常分50% 財対分40%)								
交付税措置 財対分50%								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員								
予算額		財源内訳					一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金	県債					
決定額	△701					△701	470,637	
現計額	471,338	222,069	248,000			1,269		